



2025年1月16日
佐賀県立宇宙科学館

新種の二枚貝化石レプリカ21日から初公開 唐津市で昨年発見のサガノシオガマ

佐賀県立宇宙科学館《ゆめぎんが》は2025（令和7）年1月21日から、プチ・ミュージアム「佐賀の貝化石」を開催します。昨年5月末に新種の二枚貝化石として報告されたサガノシオガマ（学名：*Transkeia sagaensis*）の化石（完模式標本）のレプリカが宇宙科学館に寄贈され、今回初公開します。

サガノシオガマは北海道教育大学釧路校の松原尚志教授が2002年に佐賀県唐津市北波多村で化石を発見。研究を重ねた結果、日本貝類学会の国際誌「VENUS」で新種として報告されました。

この機会に佐賀で見つかった貝類化石を広く知ってもらおうと、宇宙科学館1階佐賀発見ゾーン佐賀発見プラザで、館に所蔵している貝類化石も合わせて40種以上、約70点を一堂に展示します。

ぜひ取材いただきますようよろしくお願いいたします。

■2025年1月21日（火）～4月6日（日）

■佐賀県立宇宙科学館《ゆめぎんが》1階 佐賀発見ゾーン 佐賀発見プラザ内
常設展示観覧料で観覧いただけます



サガノシオガマの化石レプリカ



佐賀県内の地名のついたキシマトリガイの化石



佐賀県内の地名のついたカラツキリガイダマシの化石

【本リリースに関するお問い合わせ先】

佐賀県立宇宙科学館 研究交流グループ 伊藤辰徳

広報営業グループ 竹本・山田・古川

〒843-0021 佐賀県武雄市武雄町永島16351 TEL 0954-20-1666 FAX 0954-20-1620

E-Mail sssm@yumeginga.jp